

四川経済の最新情報

Sichuan BEC Newsletter

(NO.3)

四川省経済合作局 Sichuan Provincial Bureau of Economic Cooperation

2020年9月8日 Sept.8,2020

- 成都国際鉄道港経済開発区が正式に設立される

8月21日に四川省は、成都国際鉄道港経済開発区を設立した。経済開発区の企画面積は、12.24 km²に上り、青白江国際鉄道港、青白江欧州産業シティ並びに淮州ニューシティの三つの機能エリアが含まれている。成都国際鉄道港をベースにしてEU市場をターゲットに臨港製造・新型材料・国際商業貿易物流産業チェーンを構築し、研究開発・生産製造・運営サービス等を一体化して、グローバルにおいても競争力のある産業群を育成する。

- 中欧列車（成都）の運行量は、初の累計6000本を超える

8月26日に中欧列車（成都）の運行量は、累計に6000本目を発車した。2013年運行開始以来中欧列車（成都）が四年連続に全国をリードしている。第一は運送ネットワークが

最も優れていることである。成都を中枢に西はヨーロッパに進み、北はモンゴル・ロシアに上り、東は日本・韓国に繋がり、南はアセアンに広がる成都国際列車のネットワークとグローバル陸海貨物運送体系が初歩的に出来上がった。7本の国際鉄道と6本の国際鉄道・海運の連合運送線路は、海外の55の都市と国内の16の都市を結んでおり、月平均に900本の運行量を維持している。第二は、運送クオリティーが最も優れていることである。成都からポーランドのウッチまで運送時間は10日間に短縮し、他の7つの中欧列車の始発地より4日間も節約でき、運行の時効性が継続的に最適化されている。その上、7日×24時間の通関予約サービスを全面的に実施しており、輸出時に通関する時間が1/3を縮めるようになる。第三は産業の融合が最も優れていることである。運行開始以来、中欧列車（成都）を通じて運送した貨物の総額は、2000億元近くに上り、四川の電子情報、自動車、スマート家電、バイオ製薬等の産業における運送の需要を満たしつつ、運送した商品は、TCL、Lenovo、Dell、吉利、VOLVO、BMW等の製造業製品をメインにして地元の商品が全体の65.7%を占めている。現在、四川がヨーロッパとアジアへの輸出の成長率は全国平均の3~4倍より高くなっている。

- 四川省が今年度初の外資系来訪視察団向けの投資商談会を行われる

8月27日に四川・フィンランド投資合作商談会は成都で行われた。中国・フィンランド国交樹立70周年の記念イベントの一環として今回の商談会は四川、フィンランドの有名企業が55社集まる。近年、四川が海外からの投資ネットワークを幅広く開拓し、**常時化された**海外からの企業誘致の橋掛けを築くことによって、四川とフィンランドの間の協業も次第に深まり、すでにNokia、Lappsetグループ等フィンランドの著名企業が四川への進出を果たしている。今年1月から7月まで四川とフィンランドの間輸出入の総額は、2.83億元に達しており、去年同期より68.62%増えている。現在まで四川が連続で国別、産業別の企業誘致商談会を8回行い、20数個の協業意向があるプロジェクトは商談を続けている。

- **四川省民営経済が穏やかに回復**

今年度の上半期、四川省民営経済の増加額は、1.2万亿元を実現し、GDPの54.1%を占めており、第一四半期より0.8%高くなっている。**民間投資の伸び率は4.7%で、第一四半期より8.6%高くなっている。**6月末まで全省が企業に対する減免税の累計金額は、385.4億元に達しており、全省の民営企業に対する**貸付金残高**は、1.5万亿元に上り、去年同期より9.8%増えている。社会保険面において累計減免額は225億元になり、雇用安定のため27.8億元を還付した。7月15日に省を跨ぐ団体ツアーは回復して以来、3.45万件の省

内団体ツアーで計 87.67 万人を受け入れた。

- 成都是中国初のコンベンションニューエコノミー産業パークを建設

8月18日、中国初のコンベンションニューエコノミー産業パークは成都でスタートを切る。産業パークは、コンベンション並びに産業パークの生態チェーンを構築することによって、「コンテンツ視聴、ショートムービー、ライブ、展示会企画、人材育成、技能向上、企業インキュベーション、IP作り」等の全産業チェーンを貫くサービスを提供し、コンベンションニューエコノミーの潜在力を探り、「ニューサービス、ニュー場面、ニュー製品、ニュー消費、5G 商用サービス」を一体にする「成都モデル」を形成させる。

- 中国初のブロックチェーン知的財産権基地が成都に成立

8月27日に国家知的財産権出版社と四川数字出版传媒有限公司が成都高新区に共に中国初のブロックチェーン知的財産権基地を立ち上げる契約を正式に調印した。双方は、それぞれの優位性を活かし、知的財産権のフロンティアフィールドに焦点を当てて知的財産権の創造、保護、取引及び資産化、証券化等をめぐって全方位的協力を行うことによって基地を中国で最大規模の知的財産権資産の集約地並びに知的財

産権資産の取引場所に建設させる。

- ニュースリーボード西南基地が天府新区に看板を掲げる

8月28日にニュースリーボード西南基地の除幕式並びに企業のボード登録に関する説明会は、天府新区ニューエコノミー産業パークで行われる。基地の運営がスタートを切ると、成都市は、西部地域に唯一同時に上海証券取引所、深圳証券取引所、ニュースリーボードの三大全国エリア取引所のサービスを提供できる基地を所有する都市となり、国際影響力と地域推進力を備える国家西部金融センターの建設の推進を加速させるようになる。

- 四川がデジタル経済と実態経済を融合させるイノベーションプロジェクトを139件発表

8月25日に中国ビッグデータ応用実践サミットフォーラムは、成都で行われており、正式にデジタル経済と実態経済を融合させるイノベーションプロジェクトを139件発表した。その中でビッグデータは51件、クラウドは8件、人工知能は34件、ブロックチェーンは6件、AR/VRは7件、工業インターネットプラットフォームは22件、工業APPは7件、5Gは4件をそれぞれ含まれている。

より多くの情報は、WEBサイト <http://jhj.sc.gov.cn> をご参考ください。

「投資四川」Wechatアカウントを検索しフォローしてください。



上記の情報は、主に四川日報、四川县域経済報、四川発布、四川観察より引用されている。

For further information, please visit: <http://jhj.sc.gov.cn>

Scan the QR Code or Search and follow "Invest in Sichuan"

WeChat public account

Main Source: Sichuan Daily, XinhuaNET, SCpublic